

当センターでは、下記の研究に協力しておりますのでお知らせいたします。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

1 . 研究課題名

血液型不適合性黄疸に対するガンマグロブリン製剤投与に関する実態調査

研究の対象

2009 年 1 月 1 日～2013 年 12 月 31 日までの間に出生し全国の周産期センター（当施設含む）194 施設の小児科および新生児科に入院し血液型不適合黄疸と診断されて治療を受けた新生児患者さん

2 . 研究目的・方法

「目的」わが国での血液型不適合性黄疸に対するガンマグロブリン製剤投与の実態を調査し、その安全性と有効性を明らかにすること。

「研究期間」2021 年 9 月 1 日～2023 年 3 月 31 日

3 . 研究に用いる情報の種類

情報：出生年、性別、在胎期間、出生体重、血液型不適合性黄疸の有無、血液型不適合抗体の有無ガンマグロブリン製剤使用の有無（使用の場合は、開始時期、投与量、投与回数、有害事象）交換輸血の有無、貧血に対する治療の有無 等

4 . 外部への情報の提供

代表施設である東京女子医科大学母子医療センターへのデータの提供は氏名、生年月日等の情報を削除しどなたのものなのかわからないようにしたうえで、紙媒体で郵送します。対応表は当センターの責任者が保管・管理します。

5 . 研究組織

【研究代表施設】

東京女子医科大学母子総合医療センター 研究責任者 和田雅樹

【情報提供施設】

全国の周産期センター（当施設含む）194 施設

6 . お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター小児科・新生児科

責任者：副部長 白石 淳

電話 06-6692-1201